

# トピックス

※トピックス記事の中には、議会のホームページで詳しく掲載しているものもありますので、ぜひ、ご覧ください。

## 九州各県議会議長会議



5月16日、大分市で九州各県議会議長会議が開催され、原竹岩海副議長が出席しました。会議では、本県提案の「勤務獣医師の人材確保について」、「保育士確保対策の充実強化について」など、各県議会から提案された22の議案について審議を行い、九州各県議会議長会(会長：池畑憲一鹿児島県議会議長)の要望事項として関係省庁に提出することなどが決定されました。

加えて、「大規模な自然災害に対する社会資本整備について」及び「平成28年熊本地震に関する緊急要望について」の2件を別途要望することが決定され、23日から24日にかけて、谷垣禎一自由民主党幹事長、森山裕農林水産大臣、石井啓一国土交通大臣に要望を行いました。

## 「ウーマンワークカフェ北九州」開所式

5月23日、国・福岡県・北九州市が連携して就業支援やキャリアアップなど女性の活躍をトータルでサポートする「ウーマンワークカフェ北九州」が北九州市小倉北区に開所し、開所式に中尾正幸議長や地元選出の議員が出席しました。国・県・市が連携してワンストップで女性の活躍を支援する体制は、全国初の取り組みです。

中尾議長は、「私たちを取り巻く環境や社会情勢の変化に対応し、活力ある社会を築いていくためには、女性がいきいきと働き、活躍できる環境づくりが不可欠です。この取り組みが国・県・市の連携による成功例として全国に広がっていくことを期待しています」と挨拶しました。



## ラグビーワールドカップ2019福岡開催推進委員会総会



6月20日、「ラグビーワールドカップ2019福岡開催推進委員会」の平成28年度総会が福岡市で開催され、同委員会の副会長である中尾正幸議長が出席しました。

中尾議長は、「ラグビーワールドカップ2019の

成功に向け、県議会としても全力でがんばってまいります」と挨拶しました。

総会では、誰もが参加できるラグビー体験イベントやパネル展の実施、レベルファイブスタジアムで開催される地元チームの試合で観客満員を目指す取り組みなど、本年度の活動について報告が行われました。

## 平成28年熊本地震被害への見舞金贈呈

4月14日から連続して発生した地震により、熊本県において死者、負傷者、住家全半壊等の甚大な被害が発生しています。福岡県議会では、被災された皆様方の生活を支援するため、県議会独自で見舞金を贈呈しました。



見舞金は、全ての議員が拠出し、県議会として取りまとめたもので、5月2日、井上忠敏議長が熊本県議会を訪問し、松田三郎議長に見舞状と見舞金を手渡しました。

松田議長は、「九州各県の議長から激励のご連絡をいただき、大変心強く感じています」と述べられました。

また、九州の自立を考える会の藏内勇夫会長から、九州各県並びに九州各県議会が一体となった被災地に対する救助及び支援の緊急提言を受け、井上議長は、九州各県議会議長会の会長である鹿児島県議会の池畑憲一議長に対し、被災地に対する救助及び支援の要請を行うとともに、九州全域で観光客のキャンセルが相次いでいる事態を受け、福岡県観光産業振興議員連盟の田中久也會長と連名で九州の観光産業の救済を求める緊急提言を行いました。

## バンコク都訪問団の県議会訪問



5月26日、福岡県との友好提携締結10周年を迎えたタイ・バンコク都から、スクムバン・ポリパット都知事を団長とする訪問団の皆さんが県議会を訪問され、佐々木徹副議長と各会派の代表者、福岡県タイ友好議員連盟役員がお迎えしました。

佐々木副議長は、「2007年1月には福岡県議会とバンコク都議会との間で友好提携を締結し、議会同士の相互訪問や消防自動車の寄贈など活発な交流が実現しています。友好提携10周年の節目を契機に、バンコク都との結びつきがさらに強まりますことを大いに期待します」と挨拶しました。

27日には、福岡県・バンコク都友好提携10周年記念イベント「タイ・バンコクフェア」が福岡市で開催され、福岡県とバンコク都のこれまでの交流のパネル展示の他、タイの伝統舞踊や音楽公演、バンコク都の観光PRや伝統工芸実演などが行われました。

## 第67回福岡県植樹祭



5月28日、「守ろうよ 水も緑も この町も」を大会テーマに、第67回福岡県植樹祭が粕屋町で開催され、中尾正幸議長、桐明和久農林水産委員会委員長をはじめ、多くの議員が出席しました。式典では、緑化の推進や森林の保全管理に顕著な功績のあった方や、木造・木質化のモデルとなる優れた建築物などの表彰が行われました。

中尾議長は、「森林は豊かな水を貯え、新鮮な空気を育み、土砂災害を緩和するなど、私たちの暮らしに様々な恵みを与えています。県議会としても、県民の皆様とともに緑豊かな郷土づくりを進めてまいります」と挨拶しました。その後、「しだれ桜」の記念植樹が行われたほか、駕与丁(かよいちょう)公園で、ボランティアによる桜やバラの植樹が行われました。

## リオデジャネイロオリンピック日本代表選手の県議会訪問



リオデジャネイロオリンピック競技大会に日本代表として出場される3選手(6月24日セーリング男子470級：今村公彦選手(右写真右側)、土居一斗選手(右写真左側)、7月4日バドミントン混合ダブルス：栗原文音選手)が県議会を訪問され、中尾正幸議長、佐々木徹副議長にオリンピックでの健闘を誓いました。

中尾議長の「福岡県ゆかりの選手がオリンピックの舞台上で活躍されることを楽しみにしています。福岡県からしっかり応援しますので、今度は、メダルを掲げて報告に来てください」との激励の言葉に、選手の皆さんは「がんばってきますので、応援よろしくお願います」と笑顔で応えていました。

